

## 質 疑 回 答 書

件名：科学技術高等学校・神戸工科高等学校空調設備改修工事その2

提出先 一般財団法人神戸住環境整備公社 総務課 契約担当  
somu\_keiyaku@kobe-rma.or.jp

番号	図面番号	仕様書番号	質問	回答
1	M-37 ・38		撤去機器の冷媒ガス充填量は、既設機器表に記載の通りで冷媒ガスの追加充填は無いものと積算して構わないでしょうか。	お見込みのとおり、機器表記載の充填量で見込んでください。なお、過不足があった場合は設計変更対象とします。
2	M-01		工程表について 空調機の停止が棟毎に45日程度実施できるものと考えて宜しいでしょうか。（例えば）1号館を夏休み期間の45日間、2号館を10月15日～11月31日の45日間、空調機を停止し機器の入替を施工	・更新が完了した系統から順次使用できるよう計画して下さい。系統の優先順位は学校と調整のうえ決定します。
3	M-18		高電圧講義室の天井開口部分、補修時の銅箔は開口部との突合せで取付するかと考えて宜しいでしょうか。補修方法の標準仕様を教えてください。又、銅箔の仕様とメーカー名を教えてください。	・導電テープ等を使用し既設銅箔との隙間を無くし、電磁波漏洩対策を実施してください。 ・仕様については、シールド性能0.5MHz～30MHzにて40dB以上の減衰性能を満たしてください。なおメーカーは問いません。
4	M-39		天井伏図に何処をどのように改修するかの記載がありません。数量書（参考）も「天井改修 1式」です。どの様に見込めば良いかご教示下さい。（全面的なのか、機器入替部分のみのか）	・M-39は天井仕上げを示した図面であり、天井改修については天井埋込型室内機の更新において必要で、M-18、M-19で示しております。 ・天井カセット型室内機については、天井改修は不要と考えております。
5	M-39		点検口の数量を教えてください。 図面の点検口と思われる記載ですが大きさに統一性が無く、梁型にも有るのですが、それも点検口と見込んで良いですか。	・新設する必要がある点検口はM-18、M-19に示しており、天井埋込型室内機1台に対して1カ所必要です。 ・天井カセット型室内機については直近に点検口があり増設を見込んでいませんが、施工上必要な場合は協議のうえ設計変更対象とします。



- 注) ・ Eメール送信後、受信確認のため【総務課 647-9710】へ電話してください。
- ・ この質疑回答書は仕様書の追補とみなします。
  - ・ 質疑書の提出については、入札情報システムより入札予定参照に記載の質疑提出期限を確認のうえ、期限までに提出してください。
  - ・ 回答書は優先順位第1位となるため、質問の有無にかかわらず必ず受け取ってください。  
なお、事後審査型制限付一般競争入札の場合は公社ホームページ／入札情報／一般競争入札発注情報 (<https://www.kobe-rma.or.jp/bid/ordering-info/>) のページ上で、指名競争入札の場合はFAXで回答します。(システムでのやりとりは行いません)
  - ・ 全業者から質疑がなかった場合、回答書は送られません。

業 者 名